

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

4

Apr 2020
Vol.299

【ときめき人】

ニツ屋生産組合

【特集】

みんなを支え、みんなで支える公共交通

地域をつなぐ

【今月の表紙】

米川の水かぶり

(関連記事 11 ページ)



本市では、通院、通学や買い物などの日常生活を支える移動手段として、市民バス、住民バス、東和町米川地区のデマンド型乗合タクシーが運行しています。
公共交通は、日常生活において大切な移動手段であり、特に学生や高齢者など、自動車を運転できない人たちにとっては、なくてはならない存在です。

**増加する高齢者ドライバー
高まる公共交通の必要性**

全国的に高齢者の自動車免許保有率は年々増加。2018年の80歳以上の保有者数は227万人で、08年と比較すると約2.1倍になり、高齢者が関与する事故割合が増えています。市内においても、交通事故発生件数は減少していましたが、65歳以上の人の事故割合が増加。昨年は全事故数149件に対し、約30%を占めました。
近年、安全確認不足やアクセルとブレーキの踏み間違いなど、高齢者の交通事故に関する報道が相



市の公共交通について話し合う登米市地域公共交通会議は、市民や運送事業者などで構成。それぞれの立場から意見を出し合い、利便性の向上を目指して検討を重ねている

次いでいる中、運転に不安を感じて運転免許証を自主返納する人が増え、市でも支援しています。市民が安全に生活するためにも、公共交通の必要性が高まっています。

**高齢者運転免許証返納で
市民バス無料乗車券を交付**

市では運転免許を自主返納した人に、市民バスの1年間無料乗車券「あしがらくん」を交付しています。

【自主返納・あしがらくん交付の手順】

①警察署の窓口(公安委員会)で運転免許証を返納してください

※ 迫・中田・米山・石越・南方の人は佐沼警察署に、登米・東和・豊里・津山の人は登米警察署に返納してください(警察署から「申請による運転免許の取消通知書」が交付されます)

②各総合支所市民課で「登米市市民バス無料乗車券交付(再交付)申請書」に記入し、取消通知書の写しと証明写真1枚(縦4.5センチ×横3.5センチ以内)を提出してください。申請には認印が必要です
市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

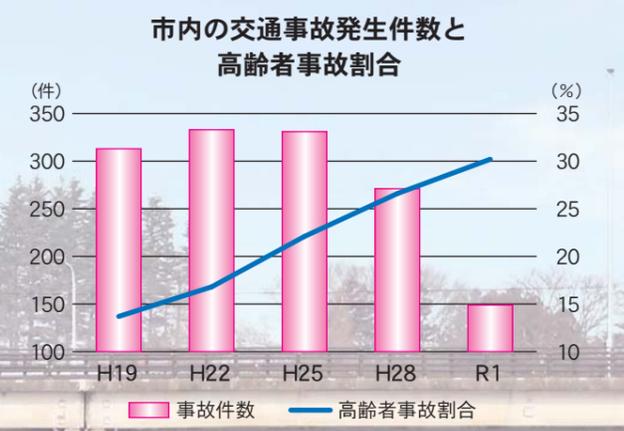
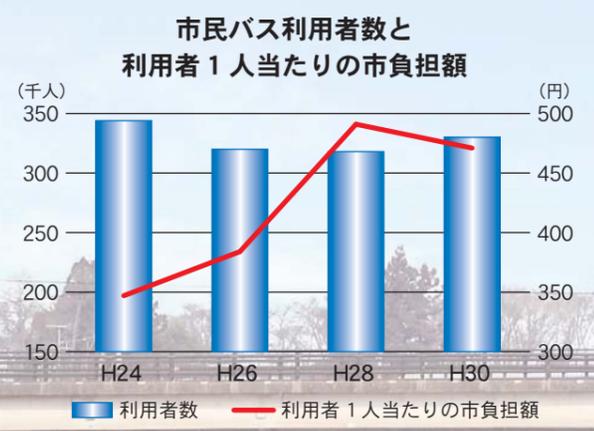
**増加する運行経費
地域公共交通再編計画を策定**

近年、市民バスの利用者数に大きな増減はありませんが、利用者のニーズに応えるべく、路線や本数を増やしたことにより、市の負担額は増加傾向にあります。
そのような中、市は公共交通の見直しに着手。実態をあらためて把握するため、アンケート調査などを実施しました。調査結果を受け、登米市地域公共交通会議において検討を重ね、昨年12月に「登米市地域公共交通再編計画」を策定。利便性向上に向けた取り組みを進めました。

— 特集 —

みんなを支え、みんなで支える公共交通
地域をつなぐ

市民バスなどの公共交通機関は、私たちの生活を支える大切な移動手段です。
市では、より利便性を高めるため、路線の見直しや新設、デマンド型乗合タクシーの導入拡大など、公共交通の再編を進めています。



中心市街地循環線路線図



市民バスを再編 中心市街地循環線を新設

1回100円で利用でき、市民ニーズを把握しながら、路線や運行時間を改善してきた市民バス。現行の路線を見直し、用足しに便利な路線を新設して4月から運行を開始します。



市民バスの利用者から要望が多かったのが、買い物や金融機関などの用足しに便利な路線です。そこで、市街地の商業施設などを循環する「中心市街地循環線」を新設。市民の足として、1日に8周します。例えば市民病院で診察を受けた後、各路線で家に帰るまでの間に、買い物や金融機関での用足しが可能になるなど、移動の範囲や用途が広がります。

また、今まで市民バスに乗ったことがない人にも利用してもらいたいため、無料お試し乗車券を発行。下記の乗車券1枚につき1回無料で乗車できます。利用者を増やし、収益率を上げることで、さらなる路線や本数などの充実を目指します。

利用者の要望を実現 用足しに便利な路線を新設

と市民からの要望を取り入れながら再度整理。利用者数の少ない路線を見直すとともに、高校生の通学時間や通院者の帰宅時間を考慮し、利便性が向上するよう運行時間を変更して、4月から運行を開始します。

本市の公共交通機関において、中心的な役割を果たしているのが市民バス。高校や病院、市役所などの公共施設を経由するルートで、2007年4月1日から本格運行を開始しました。14年度までの9路線14系統の運行から、利便性の向上を目指し、15年度には10路線24系統に改正。各路線の乗り継ぎを含め、医療機関への通院や通学に配慮し、路線や運行時間を編成しました。

本市では、約29%の人が自動車の運転免許証を持っていないことや運転免許証の返納、今後さらに進展が予想されている高齢化、核家族化による高齢者世帯の増加などから、交通難民が増えることが懸念されています。市民バスをはじめとする公共交通は、通院や通学だけでなく、今まで以上に日常生活全体を支える移動手段としての役割が大きくなり、その必要性はますます高まっていくと考えられています。

より生活しやすいまちへ 市民バスの運行を再編

登米市市民バス
無料お試し乗車券
 有効期限: 令和2年4月1日～
 令和2年5月31日

※バスを降りるときに運賃箱に入れてください
 ※登米市市民バス全線で利用でき、本券1枚で、大人、子ども問わず1乗車1人限り有効です
 ※コピーなど、複製したものは利用できません
 ※裏面のアンケートに記入し、切り取って利用してください
 ※市民バスが混雑しない午前9時から午後4時までの利用に協力をお願いします

登米市市民バス
無料お試し乗車券
 有効期限: 令和2年4月1日～
 令和2年5月31日

※バスを降りるときに運賃箱に入れてください
 ※登米市市民バス全線で利用でき、本券1枚で、大人、子ども問わず1乗車1人限り有効です
 ※コピーなど、複製したものは利用できません
 ※裏面のアンケートに記入し、切り取って利用してください
 ※市民バスが混雑しない午前9時から午後4時までの利用に協力をお願いします

登米市市民バス
無料お試し乗車券
 有効期限: 令和2年4月1日～
 令和2年5月31日

※バスを降りるときに運賃箱に入れてください
 ※登米市市民バス全線で利用でき、本券1枚で、大人、子ども問わず1乗車1人限り有効です
 ※コピーなど、複製したものは利用できません
 ※裏面のアンケートに記入し、切り取って利用してください
 ※市民バスが混雑しない午前9時から午後4時までの利用に協力をお願いします

通勤や買い物に利用 友達も増えて移動時間も楽しい

自動車の運転免許証を持っていないので、ずっと前から市民バスを利用しています。

買い物や病院への通院のほか、仕事に行くときも利用しており、ほとんど毎日乗っているので、生活に欠かせない移動手段です。

市民バスでの移動は安全性が高いと思いますし、いつも同じ時間に乗る人と友達になることもあるので、移動時間も楽しく会話しながら過ごしています。利用者が増えると、もっと便利になると思うので、たくさんの人に利用してもらいたいです。



Interview
 三浦 静江さん(62)
 迫町飯屋

Interview



米川地区乗合タクシー
運行協議会

会長 菅原 輝雄さん(67)

地域住民が中心となり いち早く乗合タクシーを導入

米川地区内で民間のバスが廃止になったことがきっかけで、2007年からデマンド型乗合タクシーの運行を始めました。当時は運転免許証を持っていない高齢者が多く、交通手段がなくなると通院もできなくなるので、なんとか交通手段を確保しなければという思いがありました。市と相談しながら準備しましたが、予算が足りなくて、地元の企業などに協力してもらい、何とか始めることができました。

乗合タクシーを運行する上で、私たちが一番大切にしてきたことは、利用者の要望をできる限り実現するという事です。経費を抑えるため、バスのように乗る場所を決める方法も検討しましたが、

100歩くのが大変な人もいるという意見があり、家まで行くようにしました。

最近、テレビなどで高齢者の交通事故のニュースをよく見掛けるようになりました。高齢者でも車の運転に自信がある人も多くいると思いますが、一つの事故がきっかけで自分だけでなく家族の生活も一変する可能性があります。

4月からは運行を米川地域振興会に引き継ぐことになり、運行区域も広がるので、より便利になります。安全に移動するためにも多くの人に利用してもらいたいと思いますし、登米市がますます安心して暮らせるまちになることを願っています。



もっと便利で もっと身近な デマンド型 乗合タクシー

バス停までの歩行が困難な人に優しいデマンド型乗合タクシーを、4月から市内4地区で実施。住民バスよりも身近に利用でき、市民バスと組み合わせることで、地区外への移動も今まで以上にスムーズになります。

地域内の移動に活躍
高齢者に優しい乗合タクシー

現在、地区内を移動する手段として、スクールバスを活用した住民バスを運行しています。住民バスは、スクールバスと併用のため、運行時刻や本数に制限があり、路線も限定されていて、主な利用者である高齢者にとって利便性が高いとは言えませんでした。

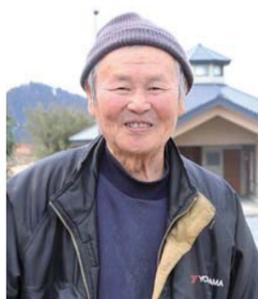
そこで市は、住民バスよりもさらにきめ細かく、高齢者に優しい地域内交通手段として、東和町米川地区で運行しているデマンド型乗合タクシーの導入拡大を推進。各地区のコミュニティ組織に呼び掛けました。すでに導入している米川地区のほか、あらたに導入を希望した追町森、東和町錦織、中田町浅水の3地区では、住民バスから乗合タクシーに移行。4月から1年間実証運行を実施し、2021年度からの本格運行を目指します。

自由度の高い移動が可能
最大の長所は自宅までの送迎

乗合タクシーを運行する地区に

住んでいる人は、各地区の公民館やふれあいセンターで事前に利用者情報を登録することで利用可能。利用したい日時を電話で予約すると、自宅まで迎えに来てくれるため、公共交通の空白地帯がなくなります。利用料は一回乗車するごとに300〜500円。旧町域内の医療機関、公共施設、金融機関、商店、市民バスのバス停などのほか、一部町域外へ行くこともでき、住民バスよりも自由度の高い移動が可能です。

米川地区で乗合タクシーを利用している小野寺誠一さんは「高齢者が自動車で人身事故を起こしたというニュースを見て、私も運転するのが危ないと思い、昨年7月から米川診療所への通院や道の駅での買い物ときに利用しています。歩くのが大変なので、家まで来てくれるのが本当に助かります」と笑顔で話しました。



小野寺 誠一さん(85)
東和町米川10区



企画部市民協働課地域振興係
佐々木 俊樹 係長

安全で快適に生活し続けられるまちにするためには、公共交通の充実が不可欠であり、10年後、20年後、さらにその先もずっと維持していかなければなりません。そのためにも、現在だけを考えるのではなく、未来のために全ての年代の人が自分事として考え、利用する機会を増やしていく必要があります。利用者が増えることで収入が増え、路線や本数をさらに充実させることができるからです。市では、より多くの人に利用してもらえるように、これからも市民皆さんの意見や要望を取り入れながら、利便性の高い公共交通の運行を目指していきます。

安全で快適なまちに

キリトリ

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号1つに○をしてください

問1:年齢層を教えてください
①18歳以下 ②19~39歳 ③40~64歳
④65~74歳 ⑤75歳以上

問2:今回の市民バス利用の目的
①通勤・通学 ②通院 ③買い物
④レジャー ⑤その他()

問3:市民バスで改善してほしい点
①運賃 ②運行本数 ③運行時間
④運行路線 ⑤その他()

登米市企画部市民協働課(地域振興係)
☎0220(22)2173

キリトリ

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号1つに○をしてください

問1:年齢層を教えてください
①18歳以下 ②19~39歳 ③40~64歳
④65~74歳 ⑤75歳以上

問2:今回の市民バス利用の目的
①通勤・通学 ②通院 ③買い物
④レジャー ⑤その他()

問3:市民バスで改善してほしい点
①運賃 ②運行本数 ③運行時間
④運行路線 ⑤その他()

登米市企画部市民協働課(地域振興係)
☎0220(22)2173

キリトリ

無料お試し乗車券アンケート
当てはまる番号1つに○をしてください

問1:年齢層を教えてください
①18歳以下 ②19~39歳 ③40~64歳
④65~74歳 ⑤75歳以上

問2:今回の市民バス利用の目的
①通勤・通学 ②通院 ③買い物
④レジャー ⑤その他()

問3:市民バスで改善してほしい点
①運賃 ②運行本数 ③運行時間
④運行路線 ⑤その他()

登米市企画部市民協働課(地域振興係)
☎0220(22)2173



将来を見据え行政組織を最適化 組織の一部を見直します

市では、平成17年の合併以降、さまざまな行政ニーズに対応するため、組織を見直してきました。

令和2年度からは、空き家対策、公園や街路灯の管理など、類似する事務事業を整理統合。可能な限り1カ所で相談から対応まで可能となるようにし、市民サービス向上と行政組織を最適化するため、**①**効果的で実効性の高い組織**②**コンパクトで機動的な組織**③**行財政

改革視点でのビルド&スクラップの徹底**④**部署ごとの業務量の平準化**⑤**市長直轄の政策立案体制の充実の5つに視点を置き、組織を改編します。

現在、産業経済部で所管している観光に関する業務を庁舎2階に設置される「まちづくり推進部」に、消費生活相談窓口を産業経済部から南方庁舎の市民生活部市民生活課に移管。建設部の下水道課は水

道事業所と統合して「上下水道部」として登米庁舎に新設します。

また、各部署の職員数などを考慮し、産業経済部が現在の建設部(中田庁舎2階)の場所に、建設部が現在の農業委員会事務局(中田庁舎1階)の場所に、農業委員会事務局が現在の産業経済部(中田庁舎2階)の場所に変わりますので、来庁する際はご注意ください。

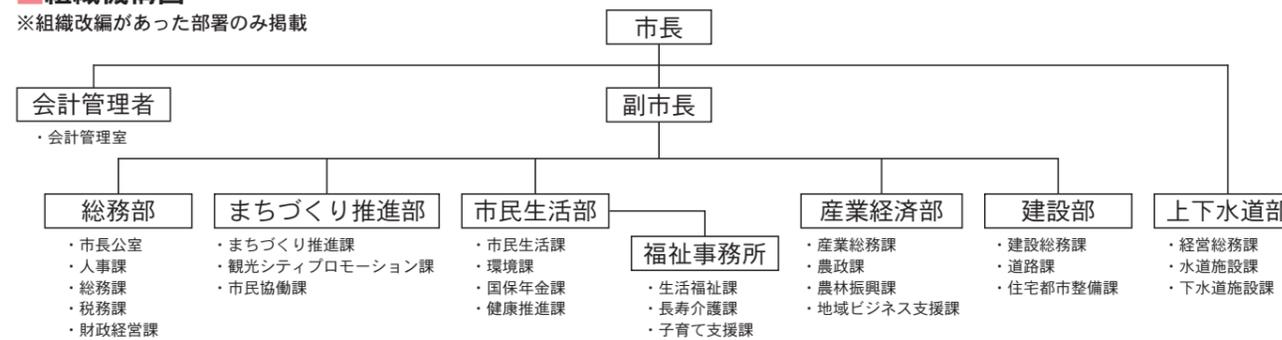
主な業務内容は下記の通りです。

— 組織改編後の業務一覧(抜粋) —

部	課・室	業務内容
総務部	市長公室 0220(22)2090	市政推進の特命事項/重要政策事項に係る総合的企画・立案/秘書業務/市議会/儀式・表彰/広聴/市政モニター/条例・規則等の審査/情報公開の総括/個人情報保護など
	人事課 0220(22)2145	職員の任免/職員研修/職員給与/職員の衛生管理・安全衛生/公務災害・通勤災害など
	総務課 0220(22)2091	行政区長/自衛官候補生の募集事務/行政手続/公有財産の総括管理/普通財産の取得・管理・処分/寄附受納/地域防災/自主防災組織の育成/災害対策本部/危機管理体制の運営など
	税務課 (課税に関すること) 0220(22)2163 (納税に関すること) 0220(22)2169	市民税(個人・法人)/軽自動車税/諸税/国民健康保険税/介護保険料/後期高齢者医療保険料/固定資産税(土地・家屋・償却資産)/水利地益税/納税思想の普及/市税等の収納・督促/納税貯蓄組合/市税等の徴収・滞納処分/各種使用料等の滞納整理など
	財政経営課 0220(22)2159	財政計画/予算編成/決算統計/地方交付税・その他交付金/行財政改革/地方分権・権限移譲/事務の合理化・能率化/指定管理者制度/行政情報システムの総合企画・調整/地域情報化など
まちづくり推進部	まちづくり推進課 0220(22)2147	施策の総合調整/総合計画・過疎計画等/各種統計調査/市政の啓発・宣伝/広報/報道機関との連絡調整/インターネットホームページなど
	観光シティプロモーション課 0220(23)7331	移住・定住の促進・支援/地域間交流/国際交流/結婚推進/ふるさと納税/空き家等の適正管理/地域おこし協力隊/観光振興/観光施設/シティプロモーション/グリーンツーリズムなど
	市民協働課 0220(22)2173	市民協働の推進・総合調整/地域づくり計画の推進・支援/集落支援員/コミュニティ助成事業/公共交通対策/芸術文化の振興/地域づくりなど
市民生活部	市民生活課 0220(58)2118	交通・防犯/人権擁護/消費生活相談/更生保護/男女共同参画の推進/戸籍/住民基本台帳/印鑑登録/身分証明/個人番号カード・通知カードなど ※消費生活相談窓口専用電話:0220(58)2117
	環境課 0220(58)5553	環境政策の企画/地球温暖化対策/環境マネジメントの推進/サンクチュアリセンター管理運営/公衆衛生/環境美化・不法投棄/公害防止/狂犬病予防等/墓地/斎場/浄化槽設置等の届出受理等/簡易給水施設の管理運営/一般廃棄物処理計画/一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業の許可/資源循環、ごみの減量等の推進など
	国保年金課 0220(58)2166	国民健康保険事業の企画/国民健康保険の資格管理/特定健診・保健指導業務/後期高齢者医療/国民年金/障がい者医療費、子ども医療費、母子・父子家庭医療費助成など
	健康推進課 0220(58)2116	健康づくりの企画/感染症・結核等の予防/検診事業の企画推進/献血事業推進/地域医療/母子保健/生活習慣病の予防/歯科保健/精神保健/食育推進/高齢者の健康増進/地域包括ケアの推進など

■組織機構図

※組織改編があった部署のみ掲載



部	課・室	業務内容
福祉事務所	生活福祉課 0220(58)5552	地域福祉の企画/民生委員・児童委員/戦没者遺族等の援護/日本赤十字社/障がい者福祉の企画/自立支援給付/障がい者団体/生活保護/生活困窮者支援/子どもの貧困対策/行旅病人・行旅死亡人など
	長寿介護課 0220(58)5551	長寿福祉の企画/高齢者福祉/老人福祉施設等/介護保険事業の企画/介護保険給付/地域密着型サービス指定事業者等の指定・指導/介護認定/介護保険被保険者の資格管理/地域包括ケア体制の構築・推進/地域支援事業など
	子育て支援課 0220(58)5562	児童手当・児童扶養手当等/要保護児童対策/家庭児童相談/母子父子・寡婦/配偶者暴力相談支援/児童福祉/子ども・子育て支援の企画/少子化社会対策/認定こども園の整備/児童館/子育て支援センター/児童福祉施設の維持管理/市立保育所等の管理運営/子どものための教育・保育給付、子育てのための施設等利用給付/家庭的保育事業など
産業経済部	産業総務課 0220(34)2716	農業振興ビジョンの策定・進捗管理/農業振興地域整備計画/産業経済に関する災害対策・災害支援/農作物の異常気象・災害による被害調査・対策/農業担い手の育成・支援/新規就農者の支援/農業生産者団体の育成・指導など
	農政課 0220(34)2713	水田農業の推進/米の生産調整に係る推進・取組/畜産振興/有機センター/畜産経営環境の改善・指導/家畜の増頭・改良対策の推進/園芸振興/農作物の病害虫防除/農作物価格補償制度など
	農林振興課 0220(34)2709	農業水利施設・農道・農業生産基盤整備の計画・管理/土地改良事業の推進/多面的機能支払交付金/中山間地域等直接支払交付金/環境保全型農業直接支払交付金/環境保全型農業の推進/農作物の鳥獣被害対策/林業振興/市内産木材の需要拡大・供給体制の整備/鳥獣保護/林業の後継者・担い手育成など
	地域ビジネス支援課 0220(34)2706	商工行政の総合的な政策立案・企画・調整/商店・商店街活性化/農商工連携・6次産業化の推進/起業・創業支援/物産の普及・啓発・販路拡大・開発/物産施設(道の駅を含む)/特産品等のブランド化の推進/地産地消の推進/企業誘致/市内の企業の振興/労働者・雇用対策/工業団地の調査・環境整備など
建設部	建設総務課 0220(34)2365	市道の認定・廃止・台帳整備/交通安全(施設)/街路灯等の維持管理/道路・河川の維持管理/公共土木施設の災害復旧など
	道路課 0220(34)2315	市道・橋りょうの新設改良/交通安全施設整備/公共土木施設の災害復旧/橋りょう保全/用地調査/用地取得・補償/登記事務など
	住宅都市整備課 0220(34)2316	市営住宅/定住促進住宅/住宅政策の企画・調査/都市計画の策定・調整・許認可/開発指導/都市計画施設等の整備・管理/景観事業/市街地の土地利用等/市営住宅・定住促進住宅の建設・改良工事/市有財産の営繕工事実施/建築物の耐震改修工事など
上下水道部	経営総務課 0220(52)3311	水道料金/下水道使用料/水道加入金/下水道受益者負担金/上下水道事業に係る広報・広聴/情報公開/事業計画/財政計画/予算・決算/危機管理/入札・契約/固定資産の貸し付けおよび使用許可/工事検査など ※水道料金に関する問い合わせ先: 登米市水道お客様センター ☎0120(023)151
	水道施設課 0220(52)3312	水道施設等の整備・維持管理/工事の設計・管理/水質管理/水量管理/水安全計画の検証・改定/水道施設の災害復旧など
	下水道施設課 0220(52)3320	公共下水道施設・農業集落排水施設・浄化槽施設・雨水排水施設の維持管理/公共下水道施設・雨水排水施設・農業集落排水施設の建設/浄化槽設置整備/公共下水道施設・農業集落排水施設・浄化槽施設の災害復旧など
会計管理室 0220(22)2175	現金・有価証券・物品の出納・保管/現金・財産の記録管理/指定金融機関等/公金の収入・支出/入札・契約の執行/契約業者指名委員会/請負契約に係る工事等の検査など	

※環境事業所、各総合支所、教育委員会教育部、議会議務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局、消防本部・消防署、医療局は、名称・業務内容・連絡先の変更がないため、掲載を省略しています 図総務部人事課(人事研修係) ☎0220(22)2145

浮世絵世界華やかに

登米伊達家の収集品展示

登米伊達家十四代当主伊達寧裕氏の浮世絵コレクションなどの企画展「浮世絵 美の競演」のオープニングセレモニーが2月8日、登米懐古館で開かれました。

企画展は、江戸時代中期から明治期に活躍した浮世絵師の美人画、歌舞伎の場面などの作品や当時のかんざしなどの装飾品を展示。来場した高田秀幸さん(55)＝仙台市泉区＝は「建築家の隈研吾さんが設計した建物を見に来ました。建物はもちろん美術品の展示の仕方も素晴らしく、地方にも貴重な美術品がそろっていると知りました。浮世絵以外の企画展にも来てみたいです」と建物や浮世絵世界の美を堪能していました。



来場者は、髪の本一本まで丁寧に描かれた色鮮やかな浮世絵や華やかな装飾品などに、興味深い様子で見入っていました。

登米産の牛肉に舌鼓

市内小・中学校給食で提供

「登米産牛の学校給食提供」が昨年11月15、本年1月24、29、30日に、市内の小・中学校で実施されました。

給食での提供は、本市が本州最大の肉用牛の産地であることから、特産品を味わい、食育を通じて登米産牛肉の消費拡大と地産地消を推進することが目的。児童・生徒は、市内産の仙台牛や仙台黒毛和牛を使用した給食に舌鼓を打ちました。石森小2年の佐藤晴琉君は「登米産牛の給食を楽しみにしていました。登米市にこんなおいしい牛肉があるとは知らなかった。ご飯と一緒に食べたらすごくおいしかったので、また食べたいです」と笑顔を見せていました。



石森小学校では、1月29日に登米産仙台牛の牛丼がメニューに。「やわらかくておいしい」と味わって食べていました。

一年の火伏せを願う

世界の宝米川の水かぶり

ユネスコ無形文化遺産の「米川の水かぶり」は2月9日、東和町米川地内で開かれ、すすを顔に付け、わら装束を身に着けた男衆が秋葉山大権現に祈願後、家々の屋根に水を掛けながら、火伏せを願いました。

法輪山大慈寺境内では、米山町の丸山太鼓や津山町の横山火伏の獅子舞が披露される中、市シティプロモーション「とめはっとキャラバンカー」、みやぎ応援ポケモン「ラプラス」バルーンも登場。男衆が奇声を上げ、家々に水を掛ける姿をカメラに収めようとする人や火伏せのお守りとしてわらを引き抜く人たちなど、約4千人の来場者でにぎわいました。



米川の水かぶりは800年以上語り継がれる伝統行事。男衆は火伏せを願い、屋根高くまで水を掛けながら街中を練り歩きました。

健康をみんなで守る

元気とめ!健康づくり宣言

「元気とめ!健康フォーラム～市民健康づくり宣言～」は2月1日、登米祝祭劇場で開かれ、地域住民や関係機関・団体など約470人が参加しました。

フォーラムでは、運動、減塩や喫煙など7つの行動目標を盛り込んだ「元気とめ!健康づくり宣言」を発表。策定に携わった桜美林大学教授で市健康なまちづくり推進協議会の芳賀博会長は「笑顔で健やかな暮らしを送るためには、健康であることが大事。健康づくりを他人事ではなく自分事として捉え、多くの人に広めながら実践してほしい」と述べました。参加者は全員で宣言文を唱和し、地域ぐるみで活動することを誓いました。



市民健康づくり宣言の策定に携わった団体などが、7つの行動目標を発表。参加者全員で唱和し、健康意識を高めました。

東京五輪合宿に向け

理解深める市民公開講演

東京2020オリンピックに出場するポーランドポートチームの事前合宿受け入れに向けた「市民公開講演会」が2月25日、ホテルニューグランドヴィアで開かれました。

講演会は、市民にポーランド共和国の理解を深めてもらいたいと、東京オリンピック・ポーランドポートチームを応援する会が企画し、ノンフィクション作家の河添恵子さんを講師に迎えて開催。参加した佐沼高ポート部で主将の阿部快飛さん(17)＝迫町江合＝は「日本とのつながりの歴史を学ぶことができてよかった。代表選手と話す機会があったら、どんな練習をしているか聞いてみたいです」と期待を膨らませていました。



河添さんは「日本とポーランドの1世紀以上続く美しい絆」と題し講演。数奇な運命から生まれた絆の歴史などについて話しました。

人を結ぶ音楽の空間

商業施設に思い出ピアノ

市ストリートピアノ設置モデル事業「思い出ピアノ」設置イベントは2月1日、イオンタウン佐沼で開かれ、セントラルコートに設置されたピアノの美しい音色に、多くの来場者が耳を澄ませました。

ピアノは、1963年に旧東和町に寄贈され、米川小や旧鱒淵小で長年多くの子供たちに親しまれてきたもの。来場者なら誰でも自由に演奏を楽しむことができます。設置を記念し、演奏を披露した米川小4年の金野陽菜子さんは「気軽に演奏を楽しめる場所ができてうれしい。みんなでたくさん演奏をして、笑顔いっぱい場所になってくれたら」と胸をときめかせました。



設置イベントでは、米川小や錦織小の児童が演奏を披露。ピアノは誰でも自由に演奏することができます。

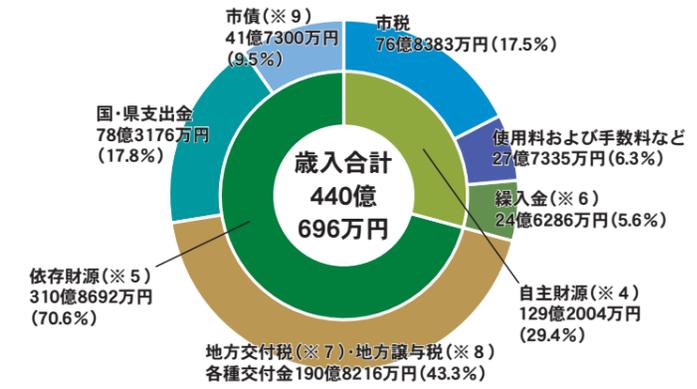
令和2年度予算の概要

**令和2年度市の全体予算
808億3333万円**

本市は、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など5つの特別会計(※2)と病院事業など4つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は、左表の通りです。

会計別予算額	令和2年度予算額	全体割合
一般会計	440億696万円	54.4%
特別会計	197億5810万円	24.5%
国民健康保険特別会計	87億4259万円	10.8%
後期高齢者医療特別会計	8億4003万円	1.1%
介護保険特別会計	101億7538万円	12.6%
土地取得特別会計	9万円	0.0%
宅地造成事業特別会計	1万円	0.0%
企業会計	170億6827万円	21.1%
水道事業会計	34億5190万円	4.3%
下水道事業会計	50億8952万円	6.3%
病院事業会計	80億3951万円	9.9%
老人保健施設事業会計	4億8734万円	0.6%
合計	808億3333万円	100%

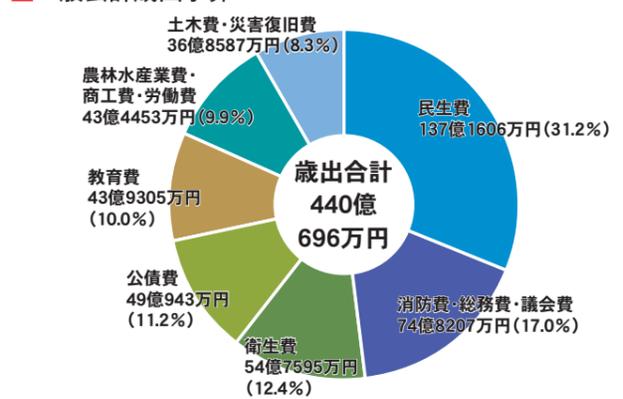
一般会計歳入予算



額は、440億696万円、前年度に対して30億2296万円の減となりました。

歳入は、地方交付税などの交付金が190億8216万円、国県支出金が78億3176万円、これらを合わせた269億1392万円と歳入合計の約60%を占めており、依然として国や県などへの依存度が高い状態にあります。

一般会計歳出予算



歳出は、子どもやお年寄り、障がい者に対する福祉の充実などに使われる民生費が137億1606万円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急などの消防費、市の管理業務である総務費、議会運営関連経費である議会費を合わせると74億8207万円、健康づくりや環境対策などの衛生費が54億7595万円と続いています。

令和2年度の主要な施策(第二次登米市総合計画・政策の大綱別)

1 生きる力と創造力を養い 自ら学び人が「そだつ」まちづくり

【新規】認定こども園等施設整備事業(1億4715万円)



保育環境の向上と待機児童の早期解消に向け、認定こども園を整備する民間事業者に対して、補助金を交付し支援します。

【新規】放課後児童クラブ整備事業/教育支援センター運営事業

【拡充】小中学校等再編整備事業

【継続】小学校入学祝金支給事業/(仮称)豊里こども園施設整備事業/(仮称)石越こども園施設整備事業/学校運営協議会(コミュニティ・スクール)推進事業/学校音楽支援事業/教育用コンピュータ更新事業/地域伝承文化振興事業/東京オリンピック・パラリンピック事前合宿支援事業

2 安全安心な暮らしが支える笑顔で 健康に「いきる」まちづくり

【新規】妊娠・出産包括支援事業(63万円)



妊娠、出産、子育てをする母親および家族に対し、妊娠期から子育て期まで、安心して子どもを産み育てられるよう支援します。

【継続】自立支援給付費支給事業/健康づくり啓発事業/健康診査事業/適塩推進対策事業/病院事業(繰入金)/高規格救急自動車整備事業/応急手当普及啓発事業/防火水槽整備事業/消防団車両等整備事業/防災情報伝達手段整備事業/ミニデイサービス・シニアサロン事業(介護保険特別会計)/生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)/認知症総合支援事業(介護保険特別会計)

3 地域資源を活かし魅力ある 元気な産業を「つくる」まちづくり

【拡充】農業生産効率化推進事業(450万円)



水稻直播栽培に関する機器およびICTなどの技術を活用したスマート農業機器の導入を支援します。

【新規】林道施設長寿命化事業

【拡充】観光誘客対策事業

【継続】シティプロモーション推進事業/農業振興地域整備計画策定事業/多様な担い手育成支援事業/農業担い手育成支援・農業次世代人材投資事業/人・農地問題解決加速化支援事業/農地中間管理事業/畜産総合振興対策事業/汚染牧草等処理事業/園芸産地拡大事業/森林経営管理事業/商店街交流創出事業/ビジネスチャンス支援事業

4 自然と生活環境が調和し 人が快適に「くらす」まちづくり

【新規】デマンド型乗合タクシー実証運行事業(1599万円)



デマンド型乗合タクシー実証運行事業を実施する4つのコミュニティ組織の運行経費などを補助します。

【新規】立地適正化計画策定事業/保呂羽浄水場再構築事業(水道事業会計)

【拡充】空き家改修事業

【継続】移住・定住促進事業/住まいサポート事業/災害廃棄物緊急処理支援事業/市道舗装補修事業/道路新設改良事業/橋りょう維持補修事業(橋梁長寿命化事業)/下水道整備事業(繰入金)/市営住宅建替事業(迫西大網住宅)/水道管路緊急改善事業(水道事業会計)

5 市民と行政が「ともに」創る 協働によるまちづくり

【拡充】ふるさと応援寄附金事業(1億1447万円)



本市を応援していただく人々からの寄附金を財源とし、寄附者の思いを反映した事業を推進します。

【拡充】公共施設等公民連携まちづくり事業/RPAによる業務プロセス自動化事業

【継続】未来のまちづくり支援事業

詳細な資料をご覧になりたい場合は、市公式ホームページの「市政情報」→「行政・施策・計画」→「財政」でお知らせしています。ホームページを見ることができない人は、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所にお越しください。

【問い合わせ】企画部財政課(財政一係)
☎0220(22)2159



【会計区分の解説】

- ▼一般会計(※1) 市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策に係る経費の会計
- ▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計
- ▼企業会計(※3) 水道事業や病院事業など企業的な事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

【歳入科目の解説】

- ▼自主財源(※4) 市独自の収入、家計に例える給与や不動産の売却収入など
- ▼依存財源(※5) 国や県の意思により定められた額を交付される。国・県支出金は家族からの援助、市債は金融機関からの借入れに当たる
- ▼繰入金(※6) 市の基金(貯金)を取り崩したものである
- ▼地方交付税(※7) 市町村が一定水準のサービスを提供できるよう、国から交付される
- ▼地方譲与税(※8) 国が市に変わって集めた税金が配分されるもの
- ▼市債(※9) 事業をする際に借り入れるもの

【歳出科目の解説】

- ▼民生費 子どもからお年寄り、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など
- ▼消防費 総務費、議会費 市民を守る消防、救急や市の管理業務、議会運営など
- ▼衛生費 健康づくりや環境対策など
- ▼公債費 大規模な事業に充てた借入金の返済
- ▼教育費 学校教育や生涯学習などの教育全般
- ▼農林水産業費、商工費、労働費 豊かな農林業の発展や多彩な商工業の進展、雇用対策など
- ▼土木費、災害復旧費 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修

Information

02

学校再編に向け地域で議論

市教育委員会は、地域の実情に合わせた学校再編に向け、「登米市立小中学校等再編構想」の中で、令和5年までを統合の準備期間としている津山、東和、米山、南方の4地域で学校再編準備委員会を設置。委

員会は、小中学生・未就学児の保護者や地域の代表者などで構成されています。

委員会では、統合の実施や統合校の位置などについて協議するほか、アンケート調査や校舎の現状を把握するための学校

訪問を実施。地域の意見を反映させながら、より良い教育環境になるよう議論しています。

学校再編の進捗や学校再編準備委員会の開催状況などは、「学校再編だより」を発行し、お知らせしています。学校

再編だよりは、統合を進めている地域の各家庭に配布しているほか、市公式ホームページで閲覧できます。

【問い合わせ】教育委員会教育部学校再編推進室(学校再編推進係)

☎0220(34)2670



詳細は市公式ホームページをご覧ください

「To Me」8年連続全国へ



日本広報協会が主催する全国広報コンクールに、広報とめ「To Me」が、広報紙の部で県代表として推薦されることになりました。広報紙は8年連続で県代表となり、同一部門での連続推薦回数は、1995(平成7)年以降県内最多で、記録を更新し続けています。

同コンクールは、2019(令和元)年中に発行された自治体広報紙を対象に実施されるもので、広報紙(市部)の部へ「広報とめ12月号」が推薦されます。12月号では創業について特集。地域一体となって、まちを盛り上げようとする活動が簡潔に表現されている「全体的に写真のメリハリが利いていて、読みやすいレイアウト」などの高い評価を受けました。

「To Me」の主役は、市民の皆さんです。多くの皆さんの役に立ち、親しまれる情報紙をこれからも目指します。

学校再編準備委員会の話し合いの状況(一部抜粋)

【津山地域】
・地域間のバランスよりも、子どもたちの利便性や安全性を重視した方がよい
・子どものことを第一に考えて進めるべき
・小学校が統合し、津山町域を単位とした小学校になるので、コミュニケーションの在り方も一緒に考えていく必要がある
【東和地域】
・さまざまな意見、要望に配慮して進めたい
・中学校の校舎を活用するという考えはないのか
・賛成、反対、分らないという意見があるが、不安だという部分はどの意見も共通ではないか。この不安を払拭できるようなしなげなければならない
・現状に不都合を感じていないので、もう少しの間、統合しなくてもいいのではないかと

【米山地域】
・意見集約のためにアンケート調査をした
・校舎を新築する考えはないのか
・統合することを前提で進めて構わないが、不安やさまざまな意見があるので、そういった意見にどう応えられるのか検討していきたい

【南方地域】
・地域の人の対して、各行政区長からも総会などで学校再編の情報を提供していく
・未就学児の保護者の中には、南方地域以外の人でも南方地域の小学校に入学を考えている人がいる。その人たちへも配慮してほしい



米山地域学校再編準備委員会委員
鈴木舞さん(31)
(米山町下小路)



津山地域学校再編準備委員会委員長
佐々木大輔さん(43)
(津山町横山2区)

学校再編準備委員に聴く



南方地域学校再編準備委員会委員
星美千代さん(41)
(南方町ノノ曲)



東和地域学校再編準備委員会委員
佐藤裕孝さん(65)
(東和町米川3区)

Information

03

令和元年東日本台風に伴う被災者支援情報

令和元年東日本台風(台風第19号)の被害に対する市の追加支援制度をお知らせします。各制度の対象者には、別途案内を送付しますので、詳しくは担当課まで問い合わせください。

市民税を減免

被災の状況に応じて、個人市民税を減免します。

【対象者】被災により、次のいずれかに該当する人①納税義務者が死亡、または障がい者となった②住居が半壊以上と判定

【減免割合】所得に応じて令和元年度の個人市民税の8分の1〜全ての割合を減免

【問い合わせ】総務部税務課(市民税係)
☎0220(22)2163

軽自動車税を一部返還

被災により、廃車を余儀なくされた軽自動車税の一部を返還します。

【対象者】軽自動車税の納税義務者のうち、被災した軽自動車などが、使用不能などの理由で廃車を余儀なくされた人

【返還金額】令和元年度軽自動車税の12分の5に相当する金額

【問い合わせ】総務部税務課(市民税係)
☎0220(22)2163

災害見舞金を支給

被災の状況に応じて、災害見舞金を支給します。

【対象者・支給額】被災により、次のいずれかに該当する人①死亡した場合②10万円③負傷し、治療に要する期間が1カ月以上の場合④5万円⑤住居が全壊、全焼、流失した場合⑥10万円⑦住居が大規模半壊、半壊、半焼した場合⑧5万円⑨住居が一部損壊(準半壊)、床上浸水した場合⑩2万円

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(福祉総務係)
☎0220(58)5552

被災住宅の復旧経費を補助

【対象者】準半壊以上の住宅被害があった災害救助法に基づく「応急仮設住宅」「住宅の応急修理」による支援を受けたかった世帯

【補助対象経費】被災住宅の補修、解体撤去および防災上有効な改修に要する経費

【補助率】住宅の修理などに要した経費の5分の1に相当する金額▼半壊以上①上限10万円▼一部損壊(準半壊)②上限5万円

【問い合わせ】建設部営繕課(営繕係)
☎0220(34)2446

中小企業振興資金 支払利の一部を補給

中小企業振興資金の融資を受け、金融機関に支払った利子の一部を補給します。

【対象者】市が発行する被災証明書(交付を受けている中小企業)

【対象期間】融資日から3年以内(補給額)支払利子の2分の1以内(相当する金額)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

Information

04

春の交通安全 市民総ぐるみ運動を展開

4月6日から15日までの10日間、全国一斉に「春の交通安全運動」が展開されます。

市は、次の5項目を運動の重点として掲げ、各地区での街頭指導など、関係機関・団体とさまざまな交通安全活動を展開します。

- 【運動の重点】
- ①子どもを始めとする歩行者の安全の確保
 - ②高齢運転者等の安全運転の励行
 - ③自転車の安全利用の推進
 - ④飲酒運転の根絶
 - ⑤交差点と交差点付近の交通事故防止

新入学児童に配慮した思いやり運転を

4月は、新入学児童が交通事故に遭うケースが見受けられます。自動車や自転車を運転する皆さんは、子どもに配慮した運転を心掛けてください。また、将来の登米市を担う子どもたちの見本となるよう交通ルールを守り交通マナーを実践しましょう。

飲酒運転は「犯罪」です

登米市は県内他市町村と比べても、飲酒運転による検挙数・事故件数の割合が高い地域となっています。

自動車や自転車などを運転するときは、飲酒運転が引き起こす事故の重大性を十分に認識し、「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」を実践しましょう。

- 【県飲酒運転根絶重点指定区域】迫町佐沼字中江一丁目〜五丁目
- 【指定期間】令和2年4月1日〜令和4年3月31日
- 【飲酒運転で失う六つの宝】
- ①命(死亡事故に直結)
 - ②家族(家族離散)
 - ③仕事(会社から解雇)
 - ④社会的信用(マスコミ報道)
 - ⑤免許(免許取消)
 - ⑥お金(罰金や遺族補償)
- 飲酒運転 しない
させない 許さない

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎0220(58)2118

本のポップ創作コンクール
入賞者を紹介

市教育委員会は「第2回 登米市子ども『本のポップ創作コンクール』」を開催。市内の小学校全ての教室に設置している「上杉文庫」の本を紹介するポップ作品を募集したところ、599点の応募がありました。入賞者は、次の通り。

- 【優良賞】▼小林成希(米岡小) ▼山住楓(中津山小) ▼柳澤咲希(中津山小) ▼後藤由妃(西郷小) ▼小野寺春香(上沼小)
- 【佳作】▼林心美(加賀野小) ▼鹿毛真純(加賀野小) ▼高橋亜沙香(西郷小) ▼石井莉子(北方小) ▼永浦覇久(東郷小) ▼高橋夢歩(加賀野小) ▼伊藤ひな(東郷小) ▼佐藤那沙(北方小) ▼関優那(加賀野小) ▼堅岡千結(加賀野小)
- ※入賞作品は、3月31日(火)まで追図書館に展示するとともに、市公式ホームページで紹介しています



最優秀賞=氏家母々夏さんの作品

米山公民館が
優良公民館表彰を受賞



「第72回優良公民館表彰式」(文部科学省主催)は2月14日、東京都千代田区にある文部科学省で開かれ、米山公民館が優良公民館として表彰されました。同賞の受賞は本月初。米山公民館は、地域住民のニーズを受け、他の公民館やさまざまな団体と協働して事業を展開し、世代間・地域間交流を促進。また、各種事業を通じ、地域コミュニティの活性化や人材の育成、教育力の向上に寄与していることが評価されました。

大瀧敬館長は「私たち職員は常日頃から公民館は誰もが自由に利用できる地域の皆さんの場所であることを第一に考えています。今後も敷居を低く、子どもたちの声が鳴り響く、笑顔の絶えない公民館を目指します」と恐縮しながらも、受賞の喜びをかみしめていました。

お茶や会話で楽しく交流
「ホットサロンとめ」

【お茶会】
がん患者やその家族が集まり、お茶や会話を楽しめる「ホットサロンとめ」を開催しています。情報交換や交流を通じて、悩みや不安を解消できる機会ですので、気軽にご参加ください。

【場所】迫にぎわいセンター
【日時】▼4月13日(月)▼5月11日(月)▼6月8日(月)▼7月13日(月)▼8月17日(月)▼9月14日(月)▼10月12日(月)▼11月9日(月)▼12月12日(土)▼令和3年1月18日(月)▼2月8日(月)▼3月8日(月)▼午後1時30分～3時
【参加費】100円(お茶代)
【ウィッグ提供のお願い】
がん治療中の脱毛などの悩みを抱えている人にウィッグを無料で貸し出しています。

数量が不足しているため、ご家庭で不要のウィッグがありましたら、ぜひお譲りください。

【問い合わせ】ホットサロンとめ(代表)鈴木/受付時間 午前9時～午後4時 ☎070(2011)0928

【登米市民病院で透析治療を開始】
6月8日(月)から、登米市民病院南館4階で透析治療を開始します。開始までは、現在よねやま診療所で実施している透析治療を継続します。

【問い合わせ】よねやま診療所 ☎0220(55)2011

【もの忘れ(認知症)相談 精神科医が応じます】
高齢者で「最近物忘れが多くなった」認知症と診断され

【連絡先(地域包括支援センター)】

迫地域包括支援センター	0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

4月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
5日	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148
12日	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668
19日	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	みなみかた歯科医院(南方町) ☎0220(29)7020
26日	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	かさま第2歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
29日(祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	なかつやま歯科医院(米山町) ☎0220(55)2755

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター ☎0225(94)5111

いつまでもお元気で

おめでとうございます 祝100歳



川村 秀太さん

大正9年2月19日生まれ

(登米町・金沢山)



青山 シツエさん

大正9年2月20日生まれ

(登米町・きたかみ園)



二木 貞子さん

大正9年2月9日生まれ

(中田町・仲町)



佐藤 りよさん

大正9年2月10日生まれ

(豊里町・横町)

中田町石森で生まれ、教員をしながら2人の子どもを育てました。退職後は俳句会に入会し、芭蕉祭などにも参加。庭のウメや赤い実がなる木の観賞も楽しんでいました。

現在は老人ホームに入所。面会に来た家族を笑顔で迎えています。100歳の誕生日会では「ありがとうございました」と周囲に感謝を伝えました。

登米町下り松出身の秀太さんは、農業の傍ら東京の印刷会社で働きながら、3人の子どもを育て上げました。

現在は施設に入所、穏やかな性格で、自宅では孫とひ孫に囲まれて暮らし、これまで大きな病気を患ったことがありません。長男の良雄さんは「長生きができるのは、本人の努力と皆さんのおかげです」と感謝を述べました。

大正9年2月20日生まれ (登米町・きたかみ園)

健康

4月の献血日程

- ① 4日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ② 19日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合がありますので、最新の日程は、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎0229(23)0024

子ども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267



豊里

大きく成長して帰ってきてね

「サケの放流体験」(北上川漁業協同組合、同組合豊里支部主催)は2月20日、豊里水辺の公園で開かれ、豊里小の5年生49人がサケの稚魚を旧北上川に放流しました。放流体験は、生き物や自然から生命の大切さを学んでもらうことが目的。児童たちは、体長5センチほどに育ったサケの稚魚約25万匹をバケツに入れて、雨どいを使って川に放ちました。小さな体に秘められた力強さを感じながら、数年後に無事に大きく成長して帰ってくることを祈りました。

きれいな平筒沼をいつまでも

「平筒沼クリーンアップ」(健社会主催、後藤正昭会長)は2月9日、平筒沼ふれあい公園で開かれ、約20人がゴミ拾いや草刈り、枯れ草除去などの清掃活動に参加しました。健社会は平筒沼近くの今泉行政区で設立した会で、地域のさまざまな活動を実施。その一環として平筒沼の桜のてんぐ巣防除作業をしてきました。平筒沼約800本の桜の防除作業が一通り終了し、今年は清掃活動を実施。参加者は、きれいになった平筒沼を満足そうに見つめていました。



米山

冬は熱々のたこ焼きで決まり

「石つ子くらぶ『たこ焼きパーティー』」(石越コミュニティ運営協議会主催、菅原健一会長)は2月22日、石越公民館で開かれ、石越小の児童24人が参加しました。たこ焼きパーティーでは、6人ごとのグループに分かれ、作ったことがある児童が初めて作る児童に教えるなど、協力しながら調理。焼きたてのたこ焼きに舌鼓を打った後は、ラムネ、グミ、チョコレートなどを入れて、いろいろな味のたこ焼きを楽しみました。



石越

演奏と歌に触れる楽しい時間

「もっこりまちの音楽会」(南方公民館主催)は2月2日、南方農村環境改善センターで開かれ、南方地区の児童生徒や音楽愛好家約300人が参加しました。音楽会では、南方小学校児童による大嶽太鼓や南方中学校吹奏楽部、あやめ園、もっこり合唱隊、オカリーナの会、ニューシャーマン楽団、スウィング、大正琴あやめの会など地元の団体が演奏を披露。最後は「花は咲く」をみんなで演奏し、演奏と歌に触れる楽しい時間になりました。



南方

明るい家庭作文に込めた思い

「『明るい家庭づくり』作文コンクール表彰式」(青少年のための登米市民会議津山支部主催、橋智法支部長)が2月19日、津山総合支所で開かれました。作文コンクールには津山地区から214点の応募があり、小学校下級生の部では横山小3年の佐々木優奈さん、上級生の部では柳津小6年の清野百華さん、中学校の部では津山中3年の遠藤愛莉さんが最優秀賞を、一般の部では伊藤良子さん=津山町横山10区=が特別賞を受賞しました。



津山

ふれあいカフェで交流深める

「石森ふれあいカフェ」(石森コミュニティ運営協議会主催、渡邊義昭会長)は2月8日、石森ふれあいセンターで開かれ、63人が参加しました。ふれあいカフェでは、ハンドベル楽団「フロールベルリンガー」による演奏が披露。ハンドベルの透き通った音色に「もう一曲聴きたい」と声上がるほど会場は盛り上がりました。ハンドベル演奏後のカフェタイムでは、シフォンケーキを食べながら、参加者同士交流を深めました。



中田

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

地域つなげる手作りイベント

「第9回佐沼地区コミュニティ祭り」(同推進協議会主催、佐藤四郎会長)は2月23日、迫公民館で開かれ、子どもからお年寄りまで約900人が訪れました。祭りは地域住民が集い、人と人がつながる豊かな地域コミュニティづくりを目指すことを目的に開催。舞踊や演芸のステージ発表、児童生徒の作品展示、昔ながらの遊び体験などが催されたほか、昼にはあんこ餅とほっと汁が振る舞われ、来場者は楽しいひとときを過ごしました。

空を舞う思い思いの手作り凧

「第57回とよま凧あげ大会」(とよまコミュニティ運営協議会主催、佐藤貞一会長)は2月2日、登米町内の北上川右岸堤防で開かれ、市内外から310人が参加しました。凧あげ大会は、市民同士の親睦と親子の触れ合いを深めることを目的に毎年開催。思い思いのデザインで手作りした凧を持った親子連れなどでにぎわう中、凧の審査も催され、参加者は手作りした凧を空高く揚げ、審査員にアピールしていました。



登米



東和

手に汗握る白熱した試合展開

「第2回ポッチャ大会」は2月16日、米川公民館で開かれ、子どもから高齢者までの8チーム、29人が地域や世代を超えて交流しました。ポッチャは、自分たちのボールを投げたり転がしたりして、いかに白いジャックボール(目標球)に近づけられるかを競うゲーム。1試合1試合が手に汗握る白熱した試合となり、初参加の米川1区チームが混戦を制しました。参加者は地域の交流会などにも取り入れたいと話していました。

ふれあいカフェで交流深める

「石森ふれあいカフェ」(石森コミュニティ運営協議会主催、渡邊義昭会長)は2月8日、石森ふれあいセンターで開かれ、63人が参加しました。ふれあいカフェでは、ハンドベル楽団「フロールベルリンガー」による演奏が披露。ハンドベルの透き通った音色に「もう一曲聴きたい」と声上がるほど会場は盛り上がりました。ハンドベル演奏後のカフェタイムでは、シフォンケーキを食べながら、参加者同士交流を深めました。



中田

2月中の3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



AUNI IRDINA ちゃん (追町萩洗) | 伊東 秀真くん (追町新町) | 伊藤宗大朗くん (追町上舟丁) | 遠藤 壮真くん (追町山の上) | 及川 陽柳くん (追町坂戸) | 大坂 英音くん (追町八日町) | 菅原 由萌ちゃん (追町上沢) | 鈴木 瑛大くん (追町赤沼)



鈴木 悠月ちゃん (追町平柳) | 高橋百合子ちゃん (追町品の浦) | 但野 蓮斗くん (追町萩洗) | 千葉 夏希ちゃん (追町三方島) | 千葉野乃華ちゃん (追町山ノ神) | 中嶋 優希ちゃん (追町八幡) | 中村 由信くん (追町上舟丁) | 成田 暁翔くん (追町大綱東)



三浦 紗ちゃん (追町中江) | 名生 蒼涼くん (追町泥内) | 米倉 悠陽くん (追町平柳) | 及川 奏翔くん (東和町錦織 2区) | 末永 大くん (東和町錦織 1区) | 山内 翔太くん (東和町錦織 2区) | 青木 翔姫くん (中田町新橋) | 石川 楓ちゃん (中田町川面)



及川 晴美ちゃん (中田町勢野寺北) | 佐藤 悠生くん (中田町南加賀野) | 千葉 琴ちゃん (中田町茶畑) | 林 あさひちゃん (中田町茶畑) | 千葉 燦徒くん (豊里町加々巻) | 工藤 蓮くん (米山町貝待井) | 阿部 祐誠くん (石越町駅前) | 齋藤 海龍くん (石越町第八)



佐藤 颯くん (石越町第十四) | 佐藤 涼くん (石越町第十四) | 菅原 ず奈ちゃん (石越町第十二) | 岩瀬 佑音ちゃん (南方町北本郷)



及川 郁人くん (南方町沼崎) | 佐藤 凜空くん (南方町大門) | 諏訪 漢くん (南方町北本郷) | 中谷 一翔くん (南方町峯)



羽生 琴音ちゃん (南方町畑岡) | 山田 リまちゃん (南方町北本郷)

むし歯がなかった子は、市内9地区で49人中43人でした

風しんの抗体検査・予防接種のクーポン期限を延長します

風しんの発生や流行を予防するため、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しん抗体検査および風しんの定期予防接種を令和4年3月31日まで無料で実施しています。なお、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方は、令和元年6月に送付した抗体検査・予防接種クーポン券の有効期限が令和2年3月31日となっていますが、令和3年3月31日まで延長します。

昭和37年4月1日から昭和47年4月1日生まれの方には4月以降に案内を送付しますが、すぐに必要な場合はクーポン券を発行しますので、お問い合わせください。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎0220(58)2116

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「数」はいかに世界を変えたか



トム・ジャクソン/著、緑 慎也/訳
イシャンゴの骨、黄金比、魔方陣、フィボナッチ数列、情報理論。数がいかに私たちの世界を形づくり、変えてきたのかを美しい図や事例で紹介しています。

PICKUP_05 「小林國雄のイチから教える盆栽」



小林 國雄/監修
小林國雄の盆栽作品の紹介と、その作品と同じ樹種の改作前後を掲載。剪定、針金掛け、植え替えの3つの改作作業ポイントや管理方法を解説します。

PICKUP_06 「鐘を鳴らす子供たち」



古内 一絵/作
敗戦後の混乱期。突如ラジオドラマに出演することになった子どもたちと、戦争を起こして後悔する大人たちが、力を合わせて生きていく姿を描いた感動の物語です。

PICKUP_01 「ごみから考えるSDGs」



織 朱實/監修
環境破壊、温暖化などの問題を解決し、未来にわたって暮らし続けられる世界に向けて設定されたSDGs(持続可能な開発目標)をごみの問題から考えます。

PICKUP_02 知ってた? 「世界のスポーツ ルールと歴史」



マーク・ロング/絵、アダム・スキナー/文、奥沢 駿/訳
世界の60種類以上のさまざまなスポーツを取り上げ、ルールや歴史、面白くて興味深い豆知識をイラストとともに分かりやすく紹介します。

PICKUP_03 「こねこのビスケット」



野中 終/作、網中 いづる/絵
夏に生まれた子猫のビスケット。季節は巡り、秋から冬、そして花々が咲く生命あふれる春を迎えます。美しい言葉と絵で、子猫の成長を描いた絵本です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

「利用登録は全館(室)共通」

市図書館(室)で本を借りるには、利用者登録が必要です。市内に在住、在勤または在学していれば、登録することでどなたでも利用可能です。利用者登録の際には、免許証など本人確認ができるものをお持ちください。

1度登録すると、市内全ての図書館(室)で本を借りられます。

【貸出冊数】
1人、各館(室)10冊まで
【貸出期間】
貸し出しの翌日から14日間



※団体にも貸し出していますので、詳しくは各図書館(室)へ問い合わせください

図書館のコピーサービスについて

迫図書館と登米図書館では、図書資料のコピーサービスを実施しています。コピーできる範囲、料金については各図書館へ問い合わせください。※中田図書室では、コピーサービスを実施していません

■開館時間 午前9時～午後5時
 ■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
 ※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
 ■問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
 登米図書館 ☎0220(52)5330
 中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month Pick Up Hot Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half Century

☑ One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

沼倉 璃恋さん

ぬまくら・りこ 米山中2年
米山町・相の山

夢と希望を与えられる人に

私には、消防士になりたいという夢があります。災害などが起きたときに、たくさんの命を救う消防士に以前から憧れていました。昨年、登米市消防本部へ職場体験学習に行き、消防士の方々が迅速に行動する姿や真剣に訓練に取り組む姿を間近で見て、その気持ちがより一層強くなりました。

消防士に大切なのは、常に「人の命を救う」という気持ちを持つことだと考えています。どんなときでも、どんな場面でも命を思いやる強い気持ちを持つことで、犠牲を出すことなく救える命が増えていくと思います。一人でも多くの人を救い、みんなを笑顔にできる消防士になりたいです。

今まで私たちは、たくさんの災害に遭い、多くの人に助けられてきました。これからは私も、多くの人を助け、恩返しをしていきたいと思います。そして、たくさんの人に夢と希望を与えられるような人になるために、今できることを精いっぱい頑張ります。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

油井 妃七さん(22)

ゆい・ひなの
迫町・西館

★身長と血液型 151㎝でO型です。

★現在は 市内で保育の仕事をしています。中学2年から高校3年までジュニアリーダーをしていて、自分は子どもと関わることが好きなんだと実感し、保育士の道に進みました。プライベートでは、ボランティアサークル「びいす☆かんぱにい」に所属し、ジュニアリーダーを支援する活動をしています。

★自分の性格 好きなことにのめり込む性格です。周りのことが気にならなくなるので、マイペースと言われることもあります。

★趣味は UVレジンという紫外線で固まる材料を使った小物作りです。完成したアクセサリーやキーホルダーは、友達にもプレゼントしています。

★休日は ピアノを弾いていることが多いですね。幼稚園の頃からピアノを習っているので、楽譜が無くても、流れている音楽を聴き取ってピアノで演奏することができます。

★理想の男性像 一緒にいて楽しい人。お互い気を使わずに自然体でいられる人がいいですね。

★今やってみたいこと 小物作りとピアノをもう少し極めたいと思っています。小物作りはインターネットの情報などを参考に、見よう見まねでやっているので、さらに技術を磨いて、作品の完成度を上げたいと思っています。ピアノは、聴いた曲を譜面に書き起こせるようになりたいです。

★登米市について一言 一度、仕事の関係で登米市を離れていたことがあります。戻ってきた時に、すごく安心できるまちだと気付きました。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



千葉 幸浩くん(2歳)

2018年2月19日生まれ
南方町・大袋 潤子さんの長男
歩くことといたずらすることが大好きなユッキーちゃん。いっぱいご飯を食べて大きくなーれ。



佐々木 優花ちゃん(1歳)

2018年11月3日生まれ
南方町・青島 晃さんの次女
いつもにこにこ笑顔でかわいい優花。これからも明るく元気いっぱい大きくなってね。



阿部 翔馬くん(1歳)

2018年5月31日生まれ
迫町・東表 裕貴さんの次男
わんぱくで天真らんまん。お兄ちゃんのが大好き。お兄ちゃんに追い付け追い越せ、ぐんぐん成長中。

～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212ldolMyHome>

電子申請 QR コード





佐々木 毅さん(84) 邦子さん(83) 米山町・今泉 1961(昭和36)年4月入籍

「どうもね」。感謝は言葉にしねえど

★二人のなれ初めは 【毅】母の実家に家内の姉さまが嫁いでだから、そういう縁でお見合いの話が出だんだね。 【邦子】いい人いるがらって仲人さんから紹介されたの。 ★お互いの第一印象は 【毅】大農家の高根の花(笑)。同じ中学校で、元々知ってたが、第一印象は忘れだ。 【邦子】学生時代はスポーツマンって印象があったね。 ★お互いの性格は 【毅】しつかり者。仕事が早くて仕上がりもいいんだ。 【邦子】几帳面だね。 ★結婚当時の思い出は 【毅】結婚当時は、仕事やら農作業が忙しくて、新婚旅行もしなかった。退職して、家のことや隣近所のことをやってくれでだ家内に感謝の気持ちを含めて、二人でハワイ旅行へ。シンガポールにマレーシア、台湾もいい思い出だ。 【邦子】国内も、北海道から九州、沖縄まで、歩がねどこないつてくらしい旅行したね。 ★夫婦円満のコツは 【邦子】尊敬し合えることかな。 【毅】「どうもね」とか、感謝を言葉にすることも大切だね。 ★これからしたいことは 【二人】けがや病気をしないように健康管理しながら、グラウンドゴルフを楽しみたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「登米市誕生時の思い出」

平成17年4月1日、登米郡8町と本吉郡津山町が合併し、登米市が誕生しました。私が南方町人会長に任命されて4年目のことです。南方町は、平成16年に町制40周年を迎え、伊藤吉信町長のもとに、同年、新庁舎が完成し、翌年1月には盛大に落成式が行われ、町人会役員も出席させていただきました。また、南方総合運動場ができ、道の駅みなみかた「もっこりの里」が誕生。南方町が大きく変わるうとしていた時期の登米市誕生でした。伊藤町長からは、「帰郷の折には、南方町も大きく変わっていることと思います。帰郷を楽しみに頑張ってください」と励ましていただきました。

荒本 嘉道さん(82)

関東地区 宮城県南方町人会顧問 南方町(吾上)出身(旧姓II田代)



た。しかし、残念なことに南方町の将来や町人会にとって大事な伊藤町長は、登米市が誕生した2カ月後の6月に帰らぬ人となりました。町人会活動は、合併後に会長会議を開催し、各町人会ごとに活動を続けることにしました。平成17年10月には、合併後の総会と懇親会を開催。登米市長同席のもと、各町人会活動の今後について説明があり、自分の間はこのまま活動を続けることになりました。南方町人会は、南方村人會として設立し、町制施行による名称変更を経て、昨年60周年を迎えました。10月には佐々木勝雄会長のもと、式典と懇親会が開かれました。年々、会員が減少しています。令和の時代もおのおの故郷を思い続けていくことと思っています。

東京オリンピック、パラリンピックが近づいてきました。実現はされませんが、長沼がボート・カヌー競技会場の候補地として、テレビや新聞などで連日報道され、全国的に登米市の知名度が高まっています。これからは登米市のますますのご発展をご祈念申し上げます。

おらほの産直

長沼フートピア公園 「ふるさと物産館」



スタッフがおすすめする蜂蜜とみそおにぎり。迫町産の蜂蜜は、ヨーグルトや紅茶に入れると優しい甘さが広がります。



昨年開発された新メニュー長沼ダムカレー850円。

今月は、長沼フートピア公園「ふるさと物産館」の佐藤純さんにお話を伺いました。 Qおすすめ商品などを教えてください 長沼ダムに見立てたカレーライス「長沼ダムカレー」がおすすめです。地場産のレンコンやカボチャなどの野菜をたくさん使い、見た目も楽しい

カレーになっています。 Qこれから開催されるイベントなどを教えてください 長沼フートピア公園内にはキャンプ場があります。テントの近くに車が止められ、電源コンセントが設置されているオートキャンプ場と芝生の上に自由にテントを張れる一般キャンプ場、芝生広場からキャンプ場の3つのエリアから選べます。エリア内には炊飯棟やシャワー室、洗濯機、乾燥機などを備えたサニタリー館もあり、キャンプ初心者にもおすすめ。日帰りキャンプやバーベキューも楽しめる施設



広々としたキャンプ場は、リピーターも多く、市内外から人気。

です。ゴールデンウィークや夏休み期間には予約でいっぱいになることもあるため、キャンプの予定が決まったらお早めにご予約ください。 【問い合わせ】長沼フートピア公園 0220(22)7600

短歌 まちの文芸

作品募集! 5月号は俳句川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、3月31日(火)まで応募ください。作品氏名には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

世界闇我が身に迫る恐れ有り 武装完備もままならずして 車から下りて来たのは赤鬼だ 今からですとニッコリ笑う 冬晴れの里山路歩けば咲き残る サザンカー一輪春立つ陽受け 手作りだ寒すぎる冬遠い頃 たかがキャベツさこれどキャベツ 入園を指折り数へ待つ女孫や 健やかなれば嬉し愛しい

菅原たゑ子 (迫) 三浦 智恵 (迫) 及川 慎一 (中田) 千葉 洋子 (中田) 石崎よしの (米山)

安静に医師より言わるも老老の 介護しおれは受け入れられず 逝く人の鳴り響くなりクラクション 別れを惜しむ悲しき音かな 成人の晴れの姿に笑顔にて 令和二年成人となり 春が来て孫娘はピカピカ一年生 好きな水色ランドセル 裸木に雀止りて羽繕ふ 雪なき大寒の暖かき昼

佐々木康子 (米山) 佐々木まさ (石越) 佐藤よしの (石越) 加藤 了子 (南方) 阿部 洋子 (津山)

応募総数21作品

情報場 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

夜間納税相談窓口 (3月・4月分)
【日時】 3月19日(木) 4月30日(木)
 いずれも午後8時まで
【場所】 総務部収納対策課 (迫庁舎1階)
【問い合わせ】 総務部収納対策課(徴収対策係)
 ☎0220(22)2169

催し

登米懐古館 歴史講演会を開催

【日時】 4月24日(金)午後6時～7時(午後5時30分開場)
【場所】 登米懐古館(土間ホール)
【講演】 歌枕の国みちのくの成立▼講師/伊達宗弘氏
【参加費】 無料(常設・企画展示室への入室は不可)
【定員】 30人(定員になり次第締め切り)
【申し込み・問い合わせ】 登米懐古館 ☎0220(52)3578
【日時】 6月28日(日)午前9時～

第69回登米芭蕉祭 俳句大会を開催

【場所】 登米公民館(大集会室)
●兼題の部(事前投句)
 ▼兼題 当季雑詠未発表句3句1組(1人何組でも可)▼応募方法 指定用紙または原稿用紙に住所・氏名・年齢・電話番号・俳号・当日の出欠を明記し、実行委員会まで応募してください。氏名や読みづらい文字にはふりがなを付けてください▼応募期限 5月22日(金)当日消印有効▼投句料 1組千円(現金書留・小為替) / 作品集を投句者全員に配付します
●席題の部(当日投句)
 ▼席題 午前9時に会場で発表(1人2句まで)▼投句時間 午前11時まで▼投句料(2句1組) 千円
【応募先・問い合わせ】 登米芭蕉祭俳句大会実行委員会(登米総合支所内) ☎98710702 / 登米市登米町寺池

東和陶芸教室の受講者を募集



令和2年度の東和陶芸教室を開設します。市内在住者であれば、どなたでも応募できます。初心者大歓迎です。
【期間】 5～10月(開講式は5月12日(火))
【昼の部】 毎週火曜/午前9時～午後2時(初回は5月12日(火))
【夜の部】 毎週水・土曜/午後7時30分～午後9時30分(初回は5月13日(水))
 ※夜の部の場合、初心者は水曜日の受講になります
【場所】 東和町陶芸場
【年会費】 7千円(材料費含む)
【募集期限】 4月6日(月)
【応募先・問い合わせ】 東和教習事務所 ☎0220(53)4111 ☎0220(53)4114

住宅入居者を募集

特定公共賃貸住宅	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円～4万7000円/駐車場利用は1台まで(別途2千円)
----------	---

【入居資格】 住宅に困っている世帯(所得などの入居要件あり)
【申込期限】 4月1日(水)※期限厳守・郵送不可
【申し込み】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係) ☎0220(34)2316

幻の「観音寺セリ」栽培講習会参加者募集
 本市の伝統野菜「観音寺セリ」の担い手の確保と生産量を拡大するため、栽培講習会を開催します。講習会終了後

募集

青少年海外派遣事業 参加団員を募集

次代を担う国際感覚豊かな青少年育成を目的に、青少年海外派遣事業参加団員を募集します。
【派遣先】 アメリカ合衆国(テキサス州サウスレイク市)
【派遣期間】 8日間(10月下旬予定)
【応募資格・人数】 市内在住の中学2年生～高校3年生8人
【参加費】 1人10万円
【応募方法】 ①青少年海外派遣事業参加申込書②作文(テーマ指定:1600字以内)を reality
 目子待井381-1 ☎0220(52)5051 ☎0220(52)2118



結婚活動を支援する 事業者を募集

「登米市結婚活動支援事業」の受託事業者を、公募型プロポーザル方式で募集します。
【主な内容】 ①自分磨きセミナーの開催②独身男女の交流イベントの開催③企業間交流イベントの開催④結婚相談および啓発活動の実施
【委託契約期間】 契約締結日(令和3年3月31日)
【応募資格】 市内に本社、または事業所があり、委託業務を効率的に実施できる民間企業やNPO法人など
【選定方法】 提出された企画提案書により、審査委員会受託事業者を決定します
【提案書の応募期限】 4月15日(水)午後5時
【留意事項】 公募型プロポーザルに関する経費などは、応募者の負担になります
 ※業務に関する仕様書、応募要件、企画提案書など、詳しくは市公式ホームページをご覧ください
【応募先・問い合わせ】 企画部市民協働課(地域振興係) ☎0220(22)2173 ☎shiminkyodo@city.tome.ni.yagi.jp miyagi.jp



行委員会まで提出してください
【応募期限】 4月24日(金)必着
 ※派遣団員は、作文および面接審査により決定します。詳しくは、市公式ホームページまたは市内各中学校、高校に配布するチラシをご覧ください
【応募先・問い合わせ】 登米市青少年国際交流事業実行委員会(登米市国際交流協会内) ☎98710702 / 登米市登米町寺池目子待井381-1 ☎0220(52)2144

エネルギーに夢をのせて
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社
 災害時安定供給施設
 ■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマナン 【関連企業】
 ■コインランドリー清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング
 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐佐木北畠田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
 http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

確かな技術で まかせて安心
 電気工事・オール電化工事・電気通信工事
 太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
 登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

DAIYU HOME CENTER 登米中田店
 毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日
 税抜3,000円以上お買上げで **ポイント5倍**
 季節の花苗・野菜苗 大量入荷しました
 ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告
 200 4 ウジエスーパーさん 399
 346 マツモトキヨシさん
 ケーズデンキさん ●薬王堂さん
 ●JAみやぎさん
 ヨーブさん ●中田総合体育館
 登米市立登米小学校
 3 1 201
 3 ●ヨークタウン内ダイユーエイト登米中田店
 宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
 HOME CENTER DAIYU エイト 営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報のために有料広告を掲載しています。

登米祝祭劇場 4月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
26 日	<p>● 翔翔 十一周年記念公演チャリティーショー 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】指定席：2500円、自由席：2000円</p>	<p>萌乃会 ☎ 080(5228)4464</p>
30 日 5/5 日 (祝)	<p>● 第16回 登米市民ふれあい美術展 【時間】午前9時30分 ～午後5時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料 【併設展】幻の「第21回夢フェスタ」展</p> 	<p>登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111</p>

※4月の休館日は、6日、13日、20日、27日です
※入場料は前売り価格です

南方庁舎の総合案内・代表電話交換窓口を廃止

市役所南方庁舎1階に設置していた総合案内・代表電話交換業務の窓口は、取扱件数の減少などにより、令和2年4月から廃止します。

窓口廃止後の総合案内・代表電話(☎0220(58)2111)交換業務は、南方総合支所市民課が担当し、来庁者などの問い合わせに対応します。
【問い合わせ】南方総合支所市民課 ☎0220(58)2112



電気事業法が改正され、発電事業および小売電気事業会社である東北電力から、送配電会社として「東北電力ネットワーク」が分社化します。同社は主に送電線、変電所、配電線などの建設・保守管理、運用を担います。

【最寄り事業所】東北電力ネットワーク(栗原市築館伊豆1-11-1)

【問い合わせ】ネットワークコールセンター
▼ 停電・緊急時 ☎0120(175)366
▼ 電気設備 ☎0120(175)377

地域で受信障害が発生し、テレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。テレビ受信障害対策は、700MHz利用推進協会が実施しており、受信障害が発生する可能性がある世帯には、試験前にチラシが配布されます。特に対策が必要な世帯には、テレビ受信障害対策員証を携行した工事業者が直接家庭を訪問します。対策費用を請求することは絶対にありませんので、詐欺行為や悪徳商法などには十分ご注意ください。テレビ放送

が正常に視聴できなくなつた、不審な訪問があった場合は、左記までご連絡ください。
【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセンター(年中無休/受付時間 午前9時～午後10時)
☎0120(700)012
☎050(3786)0700

「令和2年度固定資産価格等縦覧帳簿」が、次の通り縦覧できます。縦覧制度は、納税者

が所有する固定資産の価格が適正か判断するために、土地や家屋の価格を確認できる制度です。
【日時】4月1日(水)～5月29日(金)(土日、祝日を除く) / 午前8時30分～午後5時15分
【場所】各総合支所市民課(迫町のみ総務部税務課)
【縦覧できる人】固定資産税(土地・家屋)納税者
※代理人の場合は、委任状が必要
【問い合わせ】総務部税務課(固定資産税係)
☎0220(22)2163

毎月発行している広報とめの市内事業所への配布は、本年度末をもって終了します。広報紙は、市公式ホームページで閲覧できるほか、各総合支所に設置していますのでご利用ください。
【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
☎0220(22)2090

東北電力の送配電部門が分社化

【受験資格】▼平成22年4月2日～平成11年4月1日生まれの人▼平成11年4月2日以降生まれで次に掲げる人①大学を卒業または令和3年3月までに卒業見込み②人事院が①と同等と認める人
【受験申込受付期間】3月27日(金)午前9時～4月8日(水)【申込方法】インターネット

【受験資格】▼平成22年4月2日～平成11年4月1日生まれの人▼平成11年4月2日以降生まれで次に掲げる人①大学を卒業または令和3年3月までに卒業見込み②人事院が①と同等と認める人
【受験申込受付期間】3月27日(金)午前9時～4月8日(水)【申込方法】インターネット

【第1次試験日】6月7日(日) ※詳しくは人事院のホームページをご覧ください
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyoh.html>
【問い合わせ】仙台国税局人事第二課(試験研修係)
☎022(263)1111

【回収場所・日時】
● 各総合支所・毎月第2水曜日、7月8日、8月12日、9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、令和3年1月13日、2月10日、3月10日 / 午前8時30分～正午
● クリーンセンター、衛生センター、資源化共同施設(米山町桜岡大又20-1) / 開庁日・開庁時間内に常時回収
【回収できる油】植物油系油(菜種・大豆・コーン油などのサラダ油、ごま油、オリーブオイルなど)
※ラードなどの動物系油や、

【回収場所・日時】
● 各総合支所・毎月第2水曜日、7月8日、8月12日、9月9日、10月14日、11月11日、12月9日、令和3年1月13日、2月10日、3月10日 / 午前8時30分～正午
● クリーンセンター、衛生センター、資源化共同施設(米山町桜岡大又20-1) / 開庁日・開庁時間内に常時回収
【回収できる油】植物油系油(菜種・大豆・コーン油などのサラダ油、ごま油、オリーブオイルなど)
※ラードなどの動物系油や、

【第1次試験日】6月7日(日) ※詳しくは人事院のホームページをご覧ください
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyoh.html>
【問い合わせ】仙台国税局人事第二課(試験研修係)
☎022(263)1111



ガソリン・灯油・機械油などの飲物系油は回収しません
※飲食店などから排出される大量の事業系廃食油は受け入れできません
【回収方法】①油かすなどはできるだけ取り除き、空の植物

【国民年金保険料在学中の納付を猶予】
学生納付特例制度により、平成31(令和元)年度に国民年金保険料の納付を猶予されている人で、令和2年度も在学予定の人には、3月末にはがきで学生納付特例申請書を送付されます。
同一の学校に在学し、引き続き学生納付特例制度を受ける場合は、在学証明書または

油容器などに(ペットボトルの場合は水分を乾かしてから)廃食油を移し替え、密閉してください②回収場所に「回収ボックス」を設置します(容器ごと入れてください)
【問い合わせ】市民生活部環境課(廃棄物対策係)
☎0220(58)2064

総務省による周波数再編により、4月23日(木)から試験電波が発射され、市内の一部

【問い合わせ】
▼ねんきん加入者ダイヤル ☎0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166

学生証の写しを提出する必要はありませんので、はがきに必要事項を記入して返送してください。
なお、学生納付特例制度の利用を希望しない場合は、年金事務所までご連絡ください。
【問い合わせ】
▼ねんきん加入者ダイヤル ☎0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎0220(58)2166

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイタ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県南三陸町入谷大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん託児室・保育園 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

<p>株式会社 刺蒸くまがい</p>	<p>●働く会社● 法事・宴会 中田中学校通り 0220-34-5002</p>
<p>株式会社 誠香社</p>	<p>葬儀からご法要までの一環システム 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます) 24時間受付 0220-34-4856(代表)</p>

4月の納税

軽自動車税・・・全期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 4月30日(木)

登米市の人口・世帯数

(令和2年2月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,536	9,755	10,336	20,091 (▲26)
登米	1,790	2,288	2,459	4,747 (▲9)
東和	2,331	3,024	3,103	6,127 (▲7)
中田	5,204	7,678	7,957	15,635 (37)
豊里	2,135	3,194	3,240	6,434 (▲7)
米山	2,841	4,428	4,540	8,968 (▲12)
石越	1,566	2,374	2,377	4,751 (▲13)
南方	2,719	4,145	4,335	8,480 (▲3)
津山	1,144	1,513	1,661	3,174 (▲3)
合計	27,266	38,399	40,008	78,407 (▲43)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和2年2月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R2	R1	増減数
人身事故発生件数	34件	29件	5件
死者数	1人	1人	0人
負傷者数	42人	33人	9人
物損事故発生件数	194件	227件	▲33件

※令和2年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

交通ルールを順守し、歩行者や他の車両に対する思いやりの気持ちを持って通行しましょう。

市内放射線の測定結果

測定日: 令和2年3月1日 単位: マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載しています。

ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です



story
1986年3月1日。運命的に出会った弥生(波瑠)と太郎(成田凌)。互いに惹かれ合いながらも、親友サクラ(杉咲花)を病気で亡くした事で想いを伝えられず、別々の人生を歩んだ二人。しかし、人生は順風満帆ではなく、抱いていた夢も断たれてしまう。希望を見失い、人生のどん底に突き落とされていた時、30年の歳月を超えて、亡き友サクラからのメッセージが届く。

cast
波瑠 成田凌
杉咲花 岡田健史 小澤征悦
岡本玲 夙川アトム 矢島健一
奥貫薫 橋爪 淳
黒木 瞳

から事業を始める人が、事業に必要なお金を金融機関から借りる際に、保証人になって借りやすくなるよう支援する公的機関です。企業経営のさまざまな課題解決に向けた支援をしていますので、気軽にご相談ください。

【問い合わせ】宮城県信用保証協会大崎支店
☎ 0229(22)0722

【対象者】15〜39歳の就職していない人、その保護者、家族

【申し込み・問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション
☎ 0229(21)7022

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】4月24日(金)午後1時15分〜4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】開発健次(弁護士)

【相談専用電話】
☎ 0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎ 0220(34)2734

登記申請の手続案内は、予約制です。手続案内を利用する場合は、法務局窓口または電話で事前に予約してください。予約は、登記手続案内日の1カ月前から受け付けします。

【案内時間】20分以内

【対象】登記申請をする人(親族、法人の従業員などを含む)

【問い合わせ】
▼土地・建物 仙台法務局登記米支局予約申込
☎ 0220(52)2070
▼会社・法人 仙台法務局予約申込
☎ 022(225)5748

映画
弥生、三月
「君を愛した30年」
が登米市内で撮影

3月20日(金・祝)から公開予定の映画「弥生、三月」君を愛した30年」のシーンの一部が、昨年の春に登米市内で撮影されました。映画は、「同期のサクラ」や「家政婦のミタ」など、数々のドラマを手掛けてきた脚本家の遊川和彦監督の作品です。遊川監督から撮影当時のエピソードなどをお聞きしましたので、ご紹介します。

「この作品はどのような思いで作られたかお聞かせください。」
長い時代の変化によって人間性が大きく変わりつつあることに、このままでいいのか疑問に思いました。この作品を通して、30年間の二人の男女の人生をもとに、どんなに時代の変化があっても、人間には「愛」を伝えることが大切であることを、今の時代に不安を抱える人たちに伝えたいと思います。

「登米市内で撮影されたロケはどんなシーンですか。」
登米市内では、高校の卒業式の後に、主役の二人が分かれ道を歩く象徴的なシーンを南方町

で、食堂のシーンを石越町で撮影しています。分かれ道を歩くシーンは私自身本当に好きで、惹かれ合っているながらも、別々の道へ進んでいく二人の本当の物語が始まる場所でもあると言えます。

「ロケ地として見た登米市はどんな印象でしょうか。」
現地を見た時、私のイメージに近く、青春の舞台としてぴったりだと思いました。市長をはじめ地域の皆さんが面白く優しい人たちで、ロケ地になったことを大変喜んでくれたので、できればもっと多く撮影をしたかったですね。二人の優しさを土地柄で表現できる、そんな場所でした。

「最後に、登米市民の皆さんへ一言お願いします。」
スクリーンに映る時間は長くありませんが、登米市内でのロケは、この作品の鍵となる大事なシーンです。自分たちの町にいた高校生が東京に出て、また故郷に戻ってくる、そんなふうに見守ってもらえたらうれしいですね。



狂犬病予防集合注射を 市内各町域で実施

犬の飼い主には、犬の登録、年1回の狂犬病予防注射、鑑札と注射済票を犬に装着することが法律で義務付けられています。新たに犬を飼った場合は、会場で登録手続きの上、注射してください。

【期間】4月6日(月)〜23日(木)

【新規登録料】1匹3千円

【予防注射代】1匹3150円

※詳細は、毎戸に配布する「狂犬病予防集合注射について」をご確認ください。

【問い合わせ】市民生活環境課(生活環境係)
☎ 0220(58)5553

「けやき教室」が中田生涯学習センターに移転

不登校の児童・生徒に対する支援を一層充実させるため、「けやき教室」を4月1日から中田生涯学習センターに移転します。



けやき教室では、児童・生徒の悩みを和らげ、学習意欲の向上、自立心や社会性などを育成し、登校の手助けをしています。

【移転日】4月1日(水)

【移転先】中田生涯学習センター(2階) / 登米市中田町上沼字館43

●教育相談の総合窓口を設置
これまでは教育相談を、教育研究所、けやき教室、子ども心のケアハウス、教育部活き生き学校支援室でそれぞれ実施してきましたが、業務を集約し、4月1日から中田生涯学習センター内のけやき教室と子ども心のケアハウス職員室内で受け付けます。

【相談内容】学業、不登校、いじめ、問題行動、子育てなどの子どもに関わる悩みに関する教育相談

【相談方法】電話相談は随時受け付け。面接相談は要電話予約

【予約時間】月・金曜(祝日)を



除く午前9時〜午後4時

【相談場所】中田生涯学習センター内教室または職員室

【相談者】けやき教室・子ども心のケアハウス職員、心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーなど

【教育相談受付電話番号】けやき教室
☎ 0220(34)7401

法定相続情報証明制度を 活用ください

全国の登記所(法務局)では、法定相続人を登記官が証明する「法定相続情報証明制度」を取り扱っています。制度を利用することで、各相続手続きで戸籍謄本を何度も出し直す必要がなくなり、無料で利用できますのでぜひご利用ください。

【問い合わせ】仙台法務局登米支局
☎ 0220(52)2070

相談

企業経営の課題解決をサポート

宮城県信用保証協会は、中小企業・小規模事業者やこれ

ときめき人

Tokimeki bito

希少種大豆「香り豆」に注ぐ情熱



ニツ屋生産組合は、畜産、米、園芸など個人で営む農家4人により2007年6月に農業生産法人として設立。左から土井慶二さん、秋山広勝さん、小野山輝雄さん、武山将さん

香り豆は生でかじってもえぐみがなく、甘みとコクがある。

「初めて生産した大豆で作った豆腐が最高賞を取るなんて、豆腐屋さんはずいいな」と控えめに話すニツ屋生産組合代表理事の秋山広勝さん。

2019年10月、仙台市の2つの豆腐店が「第5回全国豆腐品評会」の4部門のうち2部門で1位の金賞に選出され、うち1つは全体の最高賞にあたる農林水産大臣賞に輝いた。2つの豆腐に共通していたこと—それは、ニツ屋生産組合が生産した大豆「香り豆」を使っていたこと。

香り豆は、発祥の福島県でも知る人ぞ知る希少な在来種。18年、大豆の卸売りを手掛ける三倉産業の浅利直さんが、豊里の行き届いた生産管理体制を見込み、同町転作集団連絡協議会に栽培の話を持ち込んだ。協議会に所属するほとんどの生産

組合が数種類の作物を栽培する中、大豆「タチナガハ」だけを生産していたニツ屋生産組合に香り豆が委ねられることになった。香り豆の最大の特徴は、大豆の花から香りがすること。開花時期を迎えると、ほ場一面がゆでた豆の匂いに包まれた。

青大豆と同じ系統だという香り豆。協議会の青大豆の生産者から、豆の特徴、種をまく間隔や花が咲いてからのことなどを教えてもらいながら作業に奮闘した。「相談できる人たちがいたから、香り豆の生産という新しいことにチャレンジできた。豆腐店の頑張りも目の当たりにして、我々生産者も、もっと味のいい大豆を追及していきたい」と意欲を燃やす。まだ生産を始めて3年目。香り豆の大きな可能性にたくさんの情熱が注がれている。

編集後記

▼公共交通の記事を書くことになったので、市民バスに乗ってみました。バスに揺られながらぼんやりと窓の外を眺めると、夕日が空を赤く染め、いつもと違う目線で見える景色が新鮮でした。安全で環境にも優しい市民バス。これからは利用機会を増やしてみようと思います。(高橋)

▼ときめき人を取材しました。豆腐品評会で賞を取った豆腐は、ささはら豆腐店(仙台市太白区)の「ぶち玉(香)」と兎豆屋(同市青葉区)の「香おぼろ」。「どちらも濃厚で滑らか。風味も甘みもあり、しょうゆなどは掛けずそのまま食べるのがいい」と秋山さん。いつか食べなくては。(小野寺)

▼世界的な話題になっている新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、市内のイベントも次々と中止に。各イベントに向け準備していた関係者の努力が無駄にならないよう、感染拡大が一日でも早く収束し、再び活気あるまちに戻ることを祈っています。(三浦)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tomei.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomeicity/>

